

■ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- ・本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード（別売）をセットしてから操作を行ってください。（※8GB～最大256GB対応）
- ・microSDカードのセットはスライドさせながらしっかりと奥まで差し込んでください。
- ・microSDカードを抜くときに基板を傷つけないようご注意ください。
- ・microSDカードをセットせずに電源を入ると、ランプ①②が点灯し続け、録画は開始されません。
- ・本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。スイッチの操作等は強い力で行わないでください。
- ・保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので連続したスイッチ操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・充電や連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・連続して操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。（※9）参照）
- ・本製品は、専用ケーブルを使用しており、市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。
- ・本製品は繰り返し録画機能が設定でき、設定すればmicroSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

■充電方法

本製品はバッテリーが空の状態から充電を始めると、電流が2A以上流れるため2A未満のアダプターでは充電が途中で停止することがあります。そのため、充電は付属のUSB-ACアダプターまたは2A以上対応のUSB-ACアダプター（別売）をご使用ください。また、パソコンによるバスパワー充電は推奨できません。

- ・本体のmicroUSB接続口⑧に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎ、付属のUSB-ACアダプターで充電します。
- ・接続すると、ランプ③がバッテリー残量に従って順に点滅しながら進み、充電中であることをお知らせします。
- ・充電が進みランプ③が全点灯しても、充電が完了していない場合がありますので、必ずバッテリーが空の状態より約6時間を目安に充電を行ってください。
- ・連続稼働によりバッテリーが完全に空になって電源が落ちた後に充電すると、ランプが反応しない場合があります。その場合は電源を入れ直してから充電してください。

■SDカードのフォーマット

- ・64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットし直してください。
- ・SDカードフォーマッターは、下記の公式サポートページよりダウンロードする必要があります。
- ①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
- ②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。
- ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットで必ず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
- ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

1) 通常録画

- ・モードスイッチ⑦を[V]にスライドします。
- ・電源／録画スイッチ⑤をONにすると、ランプが点灯点滅後、約10秒で全消灯し録画を開始します。約8秒後にランプ③も消灯します。
- ・録画を停止するには、電源／録画スイッチ⑤をOFFにします。ファイルを保存後ランプ①②が点滅→消灯し、電源がOFFになります。

2) 人感検知録画機能 ※温度の変化を検知して録画する機能です。

- ・モードスイッチ⑦を[P]にスライドします。
- ・電源／録画スイッチ⑤をONにすると、ランプが点灯点滅後、約10秒で全消灯し録画を開始します。
- ・以後、温度変化を検知するたびに録画・停止を一定時間ごとに1ファイルとして保存します。
- ・人感検知録画を停止するには、電源／録画スイッチ⑤をOFFにします。ファイルを保存後ランプ①②が点滅→消灯し、電源がOFFになります。

3) 赤外線撮影機能

- ・本製品は明るさを感じし、暗くなると赤外線ライト⑨が自動点灯して暗い場所での撮影をサポートします。
- ※赤外線は不可視タイプで目には見えません。

4) 外部電源機能

- ※外部電源機能を使用すればバッテリー残量を気にすることなく、長時間の録画が可能になります。
- ・電源／録画スイッチ⑤がOFFの状態では本体にmicroSDカードをセットし、microUSB接続口⑧と外部電源（別売のACアダプターまたはモバイルバッテリー）を、付属のUSB接続ケーブルを使用して接続します。
- ・電源／録画スイッチ⑤をONにして録画を開始し、OFFにして録画を停止します。
- ※外部電源との接続を解除する際には、必ず電源／録画スイッチ⑤をOFFにしてください。ONの状態では接続を解除すると、再生不可なファイルが生成されたり動作不能になることがあります。

5) 繰り返し録画機能

- ・本製品はタイムスタンプ設定で繰り返し録画のON/OFFが設定できます。（※6）参照）

6) リムーバブルディスク機能

- ・電源／録画スイッチ⑤がOFFの状態ではUSB接続口⑧に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎパソコンに接続します。
- ・パソコンに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後microSDカード内にアクセスできます。
- ※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。（対応OSは自動的にインストールされます）
- ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
- ※バッテリーの電流量が大きいため、長時間の接続はご遠慮ください。
- ※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続をし直してください。
- ※ドライバーの不具合等で認識できない場合は、別のUSB接続ポートでの接続をお試しください。

7) タイムスタンプ(日時／繰り返し録画／音声入力)の設定

- ・microSDカード内に自動で作成されるファイル「time」で、撮影データに記録される日時／繰り返し録画／音声のON/OFFが設定できます。
- ・パソコンにリムーバブルディスクとして接続後、認識されたmicroSDカード内にアクセスします。（※5）参照）
- ・本体のmicroSDカード内の「time」テキストファイルを開き、日時を書き換えます。
- ※拡張子を表示にしている場合は「time.txt」となります。

【(例) 2021年3月10日12時30分30秒に設定する場合（※すべて半角入力）】

【生成された「time」テキスト】	
◆設定日時を入力	→ 2021-03-10 12:30:30
◆タイムスタンプON=「Y」、OFF=「N」と入力	→ TimeStamp= Y; //Y - Timestamp enable, N - Timestamp disable;
◆繰り返しON=「1」、OFF=「0」と入力	→ LoopRec= 1; //1 - LoopRec enable, 0 - LoopRec disable;
◆音声ON=「1」、OFF=「0」と入力	→ Mic= 1; //1 - Mic enable, 0 - Mic disable;
注) 日時以外の設定を変更する際は、日時も一緒に変更しないと反映されません。	

- ・ファイル保存後、本体をパソコンから取り外して再度電源をONにすることでタイムスタンプの設定が完了します。
- ・正常に各項目の設定が出来ない場合は、下記公式サポートページより、本製品の「time」テキストをダウンロードしてください。

8) 充電器機能（モバイルバッテリー機能）

・本製品はスマートフォンなどの外部機器への充電が可能です。

・充電器機能を使用中は、ランプは点灯しません。

※本製品に内蔵されているバッテリーは本体稼働用と電子機器充電用が共用になっていますのでご注意ください。

【ワイヤレス充電】

・電源／録画スイッチ⑤をONにします。

※ワイヤレス充電をご使用の場合、本製品は必ず録画状態になります。電源／録画スイッチ⑤がOFFでは充電できません。

・ワイヤレス充電対応の外部機器を充電スポット④に置くと、録画しながら充電できます。

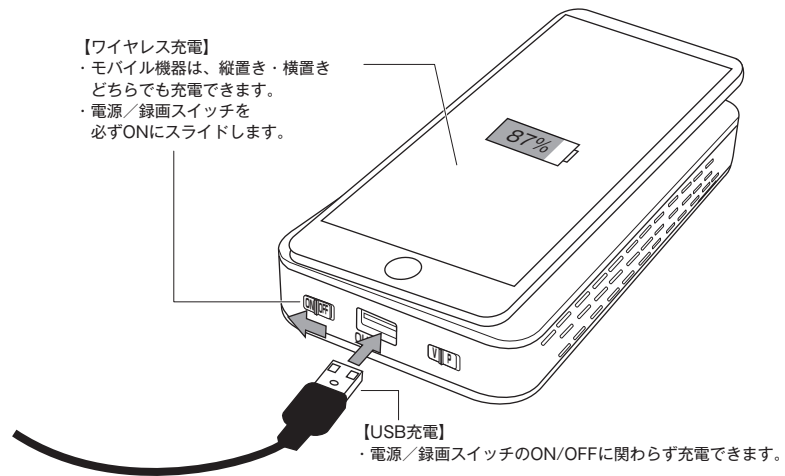
※ワイヤレス充電対応機器でも、一部対応しない機種があります。

【USBケーブルで充電】

・本体のバッテリー出力口⑥と外部機器をUSBケーブルで接続すると自動的に充電を開始します。

※電源／録画スイッチ⑤のON/OFFに関わらず充電できます。

※充電する機器の端子にあったUSBケーブルをお使いください。



9) リセット方法

・充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン⑩を押して、リセット処理を行ってください。リセットが完了すると、電源はOFFになります。

※リセットボタン⑩は、裏側カバーパネルを外した本体裏側のmicroSDカード挿入口横にあります。

///SPYDERS®

《注意事項》

Ver.06

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●ブライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。

注意・警告



本製品は高精細画質の録画および保存を行う為、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保管しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電に半分程度の容量がある状態で保管される事を推奨いたします。

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		充電器型ビデオカメラ（型番:A-618）			
お客様	お名前	様			
	ご住所	〒			
		TEL			
お買い上げ日 （製品到着日）		年	月	日	販売店記載欄
保証期間		保証対象			
1 ヲ月		製品本体			

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書） 付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間内に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1)製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2)弊社への事前連絡なく返品された製品
(3)製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4)お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5)化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6)譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7)火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8)製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9)製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型（生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫）
(1)製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていけませんのでご注意ください。
(2)シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3)蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4)使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1)製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2)MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。